

令和 8 年度熊谷市農業施策に関する

意 見 書

熊谷市農業委員会

はじめに

令和6年産米の不作に端を発した令和の米騒動と言われる一連の問題は我が国の食料自給の危うさをあぶりだしています。一方で「農業は儲からない」と言われて久しく、ようやく農産物の適正価格について真剣な議論ができる環境が整ったという見方もできると考えます。生産者、消費者がともに納得のできる生産的な議論が待たれます。

しかし、農業の現場は高齢化、資材の高騰、気候変動に伴う気象の激甚化などにより、地域を支える基盤も含めて崩壊の瀬戸際にあります。そうした中、不在地主等の太陽光発電施設への農地の売却なども後を絶ちません。今、農業の持つ多様な機能を維持するための正念場を迎えています。

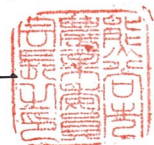
この度、熊谷市農業委員会として、農地利用の最適化を効率的かつ効果的に実施するために必要な施策の改善等について、意見を取りまとめましたので提出いたします。

令和7年10月3日

熊谷市長 小林 哲也 様

熊谷市農業委員会

会長 夏目 亮一



1 遊休農地対策について

(1) 遊休農地解消のための支援

農地は、食料生産の場であることに加えて雨水調節機能や景観の保全、多様な生物の保護等、様々な機能を果たしている。近年の農地の遊休化のスピードは、農業委員会の懸命のあっせん活動では追い付かなくなっている。このため、地域で農地保全、耕作をする地域営農組合などの設立、維持、発展について総合的に支援できる仕組みづくりを検討願いたい。

(2) 基盤整備事業の推進強化

地域計画の話し合いの中でも、未整備農地の引き受け手は依然として少ない状況にある。大型農業機械がそもそも進入できない狭小な農道、狭小な農地では将来像を描くことは難しい。地元の意向に沿った柔軟な基準により基盤整備が実施できるよう国及び県に働きかけを行うようお願いしたい。

また、農家戸数の減少や諸色の高騰などにより、基盤整備に係る費用の負担がますます重くなっているため、地元負担が無いよう併せて働きかけをお願いしたい。

2 担い手の育成・支援について

(1) 担い手農家への支援

地域計画の進展などにより、集積から集約への動きも軌道に乗ることを見据えた場合、より効率化を図るために大型農機具を装備することは、経営面積の増大など農業経営環境に好影響を与えることから、引き続き国、県と連動した補助をお願いしたい。また、中小の農家も地域の存続には必要不可欠である。このため、きめ細やかな支援を実施することができる「元気な農業支援事業」及び「スマート農業推進支援事業」をさらに拡充・継続をお願いしたい。

(2) 新規就農者支援体制の拡充

就労期間の延長の影響もあり、50歳代以上の新規就農希望者による相談も多くなっている。しかし、国による新規就農者への支援は主に若手に重点が置かれており、年齢がネックとなるケースがある。そこで、就農希望者が45歳を超える場合はそれを補完する補助を行うなどの施策の検討をお願いしたい。

3 農地の有効利用の推進について

(1) 農地中間管理事業の手続きの簡素化

利用集積事業が農地中間管理事業に移行する中で、制度そのものについては農家の間で浸透が進んでいるが、手続きが煩雑な点は改善されていない。今後、利用集積制度による貸借期間満了に伴い、新たな契約を結ぶ際に、農地中間管理制度を利用せず正規の手続きを経ない貸借、いわゆるヤミ小作の温床ともなりかねず、引き続き制度の簡素化を要望してもらいたい。

(2) 大規模な農業生産法人の誘致

地域計画の話し合いの中で、担い手農家に集約する検討が続いているが、すでにある大規模農家への集約は限界に近付いている。このため、新規就農者の育成に加えて、他市ですでに実績のある農業生産法人の誘致について、積極的な働きかけ及び本市に参入しやすい補助制度の創設などの検討を行っていただきたい。

4 その他

(1) 実効性のある地域計画とするための支援の強化

地域計画により描かれる目標地図が着実に達成されるよう、地域の農家の支援についてきめ細やかに対応するなど、実行への支援を行うとともに、地域計画の進捗管理を確実に行之、地域の抱える課題について、地域で問題を共有するよう適切な情報提供を行うようお願いしたい。

(2) 老朽化した農業用施設の修繕及び地域のバックアップ

多くの農業用施設が、敷設や建設されてから数十年が経過している中で、特にパイプラインなどの修繕には多額の費用が掛かり、農業経営を圧迫している。修繕にあたって幅広く補助を行うよう制度を改善していただきたい。

また、用水の管理などは農家の大規模化による人手不足が慢性化しており、農家だけではなく地域の財産として管理するという視点から、多面的機能支援事業を拡充し、地域全体がかかわれるように働きかけてもらいたい。

